



日本共産党荒川区議団

2023年9月3日 NO. 175

# 北村 あや子 区政ニュース

## 都営住宅敷地内の移動販売 @足立区

「都営住宅における買物弱者支援事業(都の事業)」で、荒川区にも荒川八丁目アパートや町屋八丁目アパートなどの一部都営住宅でも「移動スーパーとくし丸」が販売に来ています。お隣足立区では一歩進んで、区の産業振興課が関わって事業を展開しています。

高齢化が進む都営住宅居住者の日常的な食料品などの購入の不便さを緩和するとともに、アパート内コミュニティ活性化のために、足立区では都営住宅敷地内で移動販売を区の産業振興課が関わり実施しています。区が移動販売事業者を募集し、区に登録をすることで、希望する都営住宅に移動販売を紹介しています。

登録事業者は 33 事業者、実際に稼働しているのは 10 事業者とのことです。「とくし丸」以外にも商店会、個人農家さん、キッチンカーなどの登録があります。実施しているアパートは足立区内 16 か所のことでした。

視察した都営住宅から 400mほどの所にスーパーがあるのですが、ご高齢の方が買い物をするにはちょっと遠いようです。音の出る販売車が到着してすぐに数人がお部屋から出てきてお買物をしていました。品ぞろえは多種多様です。生鮮食品、お弁当、和菓子、洋菓子、ふりかけなどの乾物、衛生品、レトルト食品、お米など。少量パックが主でした。

生活に必要なものを買いに行けない、重い荷物を持てない等の買い物弱者への支援とともに、区内産業支援にも通じる事業のようですね。

## リバーサイドマラソン走者募集中

今回で30回目となるリバーサイドマラソンが 11 月 19 日(日)に行われます。ふれあいマラソン 2km から一般10kmまで、年齢に合わせて、ご自身の体力に合わせて参加できます。

今回から参加費が 2,000 円(小中学生 1,000 円)に値上がりしました。タイム計測のためのICチップの値上がり、感染症対応で事前にゼッケンを郵送するなど、昨年からギリギリだったそうです。2015 年は参加費 1,000 円(小中学生 300 円)でしたので倍に! 気軽に参加できるような金額設定となるよう、区の補助がもう少し必要ではないでしょうか。

夏の猛暑でスポーツを控えていた方も、再開する機会にしてみてはいかがでしょうか。

### 【問合せ】

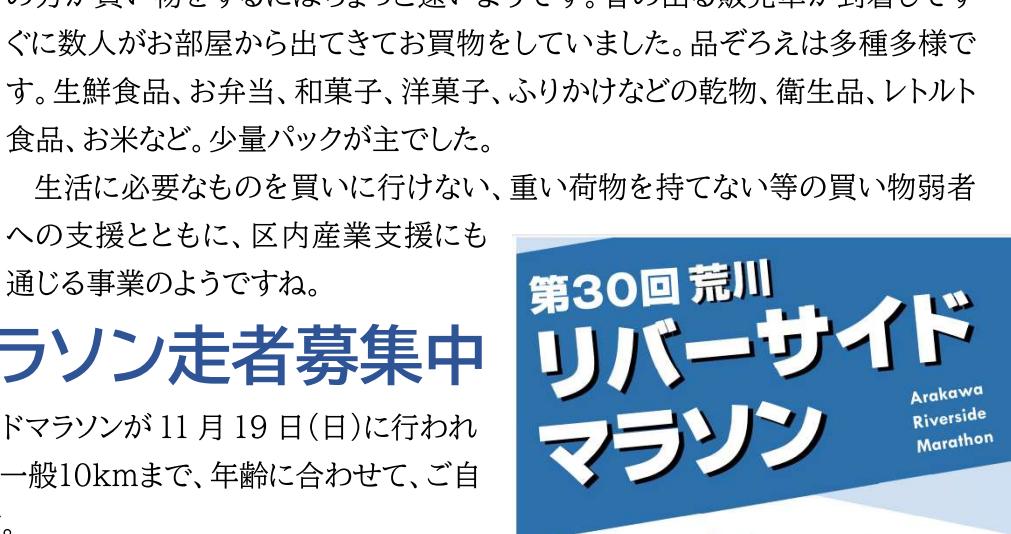
スポーツ振興課スポーツ事業係 電話:03-3802-3111(内線 3374)

発行:日本共産党議員団 TEL:3802-4627 FAX:3806-9246

e-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>荒川区西尾久2-4-8-1階

TEL&FAX:3894-6668



令和5年 11月19日(日)

対象

小学生以上の方

コース:荒川河川敷右岸道路  
雨天決行  
主会場:荒川区営少年運動場

実施種目

- ▶ 2km(ふれあいマラソンの部) 参加資格:小学生以上
- ▶ 2km 参加資格:小学1~3年生
- ▶ 3km 参加資格:小学4~6年生・中学生
- ▶ 5km 参加資格:一般 15~39歳・40歳以上※中学生を除く
- ▶ 10km 参加資格:一般 15~39歳・40歳以上※中学生を除く



参加方法

期間:令和5年9月1日(金)8時30分 ~ 9月14日(木)

申込み:電子申請もしくは窓口

参加費支払い:口座振込(振込手数料は自己負担)もしくは窓口

※詳しくは大会ホームページ・申込方法をご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止になる場合があります。

問合せ 荒川区スポーツ振興課 03-3802-4627



# 台東区コミュニティバス「めぐりん」視察しました



2001年6月29日にめぐりんの運行を開始して以来、22年が経過している台東区のコミュニティバス。現在、北めぐりん(浅草回り)(根岸回り)・南めぐりん・東西めぐりん・ぐるーりめぐりんが運行されています。

利用者の要望に応え、交通不便地域を解消するために、2018年から4年間かけて運行ルート見直しや停留所の新設、センサーを設置しての発着時間の計測などの実証実験を行い、昨年7月に現在のルートとなりました。この結果、台東病院や日医大のアクセスの確保など利便性が向上しました。

コロナ禍での利用減、人件費・燃料費の高騰で区の負担金が増えていますが、議会、住民から批判的な声はないようです。

また、カバーできない地域については、グリーンモビリティ(時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス)が導入できないかと、検討を始めているそうです。荒川区でも本気で区内全域の地域交通について検討を行い、町屋さくらの復活やさくらと汐入さくらの減便見直しに加え、区施設、病院、各駅、あらかわ遊園、町屋斎場、銭湯なども含めたルートも考えるべきではないでしょうか。

まずは、台東区のように「運賃収入と運行経費の差額赤字分は区が負担金として、事業者に支払う」決断を。

めぐりん利用客数	
2017年度	1,780,240
2018年度	1,731,949
2019年度	1,544,884
2020年度	1,045,280
2021年度	1,190,584
2022年度	1,358,055

台東区運行負担金				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
日立自動車交通	132,760,465	216,574,638	200,118,390	195,012,320
京成バス	45,351,165	69,810,047	60,430,256	57,697,465
合計	178,111,530	286,384,685	260,548,646	252,709,785



## 盆踊り大会が行われました

8月最後の週末に西尾久十町会連合の雨量盆踊り大会があらかわ遊園運動場で、五町会連合盆踊り大会が尾久宮前小学校校庭で、それぞれ行われました。十町会のオープニングセレモニーで児童生徒有志たちがダンス♪とても良かったですね。五町会の焼きそばや生ビールなどは大人に人気でした。夏休み最後の楽しい思い出になったのではないでしょうか。運営町会の皆様、お疲れ様でした。

## 街の声



☆西尾久1-25で自転車事故！かぶっていたヘルメットは割れ、足が骨折してしまったとのことです。もし、ヘルメットをかぶっていなかったらとすると、ぞっとなります。狭い道から少し広い道に出るところに「出会いがしらの衝突注意！」と黄色いステッカーがはってありますが、カーブミラーもあったほうが良いのではないかと、区に伝えました。荒川区では自転車ヘルメット補助(区内対象店で2000円の割引)があります。こちらもご活用ください。



☆関東大震災から100年。天災を避けることはなかなかできないけれど、被害を最小限にする対策を進めてほしい。人災は食い止めることができます。関東大震災を教訓に。

日時:9月15日(金) 18:30~20:00 TEL&FAX:03-3894-6668 要予約

会場:北村あや子事務所 (西尾久2-4-8)

日々の生活、仕事、相続…ひとりで悩まずご相談ください。弁護士と北村がお話をうかがいます。  
お急ぎの方には弁護士事務所をご紹介します。生活相談はいつでもどうぞ。

